

# 上京中だより

京都市立上京中学校 校長 近藤 博史

令和2年7月30日 夏休み直前号

校訓 人・もの・ときを大切に

学校教育目標 「自立・貢献・夢づくり」

豊かな心とたくましく生きる力を備え、社会に貢献する

夢や希望をもって、未来を切り拓く生徒の育成

## 8月の言葉

実りある夏休みの実現を！ 大切なのは  
“毎日の行動目標”を「決める・続ける」!!



明日で1学期が終了します。今年の1学期は例年と全く異なる形となり、学期の前半はほとんどが休校で、自宅で過ごすことの多い毎日でした。その分、時間がたくさんあったので、自分のことを見つめ直したり、苦手なことや新しいことなど、これまで時間が取れずやれなかったことに挑戦したり、ゆとりをもって、ゆったりと過ごした人が多かったのではないのでしょうか。この間の自分の意志で考え行動したことは、皆さんにとって、後々の大きな財産となっていくと思います。

前半の“ゆとり”とはうって変わって、学期の後半は最初こそ段階的な学校再開ではありましたが、7限授業や部活動の再開、7月末までの授業の延長などが加わり、結構慌ただしくなりました。ただその分、これまでやりたくてもなかなかできなかったこと（例えば、友だちと一緒に活動することや部活動に取り組むことなど）がやれるようになり、慌ただしさの中にも充実した日や楽しく思える日が増えたことも、一方ではあったのではないのでしょうか。

先日4連休には、まもなく部活動を引退する3年生のために、練習試合等を組んでいた部もありました。

その中には、昨年度の全中大会準優勝校や昨秋新人戦のベスト8校など、ぜひ胸を借り、実力を試したい対戦相手と試合をすることになった部もありました。実際に観戦した試合では、本校も気持ちでは決して引けを取っておらず、大きな声と気合いの入ったプレーで、応援している私たちの心を熱くしてくれる、素晴らしい試合を見せてくれました。また、プレーをした選手だけでなく、それ以外の部員も一体となって、選手に拍手等の応援を送るなど、チームが一丸となった気持ちのよい試合に清々しさを感じ、私自身も気持ちよく試合会場を後にすることができました。

部活動再開後、十分な時間が取れない中で試合本番を迎えたとは思いますが、それを感じさせないはつらつとしたプレーは、上京中の皆さんの取り組んできた3年間を象徴しているようで、皆さんの頑張りによって改めて敬意を表したいと感じました。

引退を目前にした3年生の皆さん、3年間、本当にお疲れ様でした。新たな目標に向かい、引き続き頑張ってください。もちろん、夏休み明けの代替大会に臨(のぞ)む皆さんは、悔いを残さないよう、あと少しこの夏の練習に取り組んでください。健闘を祈っています。

明後日から、今年は23日間と短いですが、夏休みとなります。短い故に、今年はこれまで以上に計画的な過ごし方が必要かと思っています。三者懇談会で担任の先生と確認した1学期の課題やその他話をした内容を踏まえ、実りのある夏休みが送れることを願っています。



テスト前学習・練習試合より

そのためには、夏休みのしおりに書いた上野選手(北京五輪 女子ソフトボール 金メダリスト)の言葉にある「できることに精一杯」を具体的に実現してほしいと思います。

では、皆さんの「できること」って何でしょうか？ 言い換えれば、この夏、何なら(挑戦)できますか？ 具体的に「(挑戦)できること」を言葉にしてみましょう。その言葉にした内容が、皆さん一人一人のこの夏の“行動目標”になります。

そして、さらにそれを具体化するために、行動目標を達成するためには「毎日何をどれくらいずつ」挑戦すればよいのか、1日に「これだけずつ挑戦する」という“毎日の行動目標”を決めることが重要になります。そして一番肝心なことは、この決めた毎日の行動目標を「精一杯実行する」ということです。つまり、もう少し具体的に言うと、「毎日続けて実行する」ということになります。

具体的に決めた“毎日の行動目標”を毎日実行できるように、この夏、精一杯取り組んでください。“継続は力なり！”

ちなみに校長先生は、昨年から継続し、今年の夏も“走ること”と“体を鍛えること”に挑戦して、走る距離を増やし、体力アップを図りたいと思います。目標は「毎日走るぞ！」「1時間続けて走るぞ！」「筋トレ続けるぞ！」というこの3つです。

なお、2学期に予定をしていた合唱コンクール、体育大会の日程が一応確定しました。新型コロナウイルスの感染状況が今後どのようになるかで、「中止」となることもあり得ますが、現段階では実施の方向で準備をしています。

合唱コンクールは9月24日(木)に京都コンサートホールにて、体育大会は学年別で実施し、2年生が10月7日(水)の午前に、1・3年生が10月8日(木)の午前(1年生)・午後(3年生)に行う予定となっています。(予備日は10月9・12日) 文化祭は3密を避けての体育館での実施が困難なため、今年度は取り止めとします。ただし、学習発表の場となる“展示の部”は期間を設けて、校内に展示をする方向で進める予定です。改めて2学期に入ったら詳細をご案内しますので、現段階では日程のみご確認ください。

それでは夏休み23日間、健康で事故やケガのないよう安全には十分に気をつけ、8月24日からの2学期のスタートに、皆さんと元気な顔で再会できることを心より願っています。

## ◆「認証式・生徒総会」開催 ～現状を踏まえ、やり方を工夫～

6月の学校再開から2週間ほど経った学活の時間に、各クラスでは学級役員を決めました。新しいクラスでの初の役員決め。

すでに立候補を決めていた生徒もいて、推薦も含め、評議員(学級委員長)と文化委員・体育健康委員・環境委員・図書委員・放送委員が順次選ばれ、各クラスの体制が確定しました。

6月24日には担任から認証書が手渡され、その日の評議・専門委員会で、今年度前期の活動が実質スタートしました。

新型コロナウイルス感染防止から、今年度は体育館で全校集会を開くことが難しく、3学年が一斉に顔を揃えることができない状況にあります。そのため、新体制で生徒たちが主体となって実施する“生徒総会”も、例年のように体育館で行うことができないので、そのやり方を思案していました。

生徒総会では生徒会本部や評議会、各専門委員会の活動方針を単に説明するだけでなく、方針に対する質疑応答や学校生活をより良くするための要望とその返答など、





双方でやり取りをする場面がたくさんあります。放送で一方的に話すやり方では上手くいきません。

そんなときに、生徒会を担当する先生たちから、学校のタブレットを使って、遠隔会議形式で生徒総会を行うことは無理なのか、具体的に、生徒会本部や各専門委員会側と各教室をネットで繋(つな)ぎ、タブレットのカメラ・マイクからの画像・音声を介して意見を交わす方法を使えないかという提案がありました。早速、実施に向けて可能かどうかの試験が行われ、準備が進められました。

前日には、生徒総会本番がスムーズに進むようにリハーサルを行い、当日はコンピュータ室（本部役員・評議会議長・各専門委員長の中央委員会のメンバーが待機）と各教室を結んでの遠隔会議形式で予定通りの実施となりました。

本番では、一部のクラスで何度か途中で回線が繋がらなくなるトラブルはありましたが、初の試みに皆の集中度も高く、それぞれの発表が終わると拍手が起こるなど、とてもいい雰囲気です。総会は進み、無事日程を終えることができました。

中央委員会のメンバーや司会・議長の皆さん、多少緊張もあったかもしれませんが、ご苦労様でした。そして、クラスの代表として質問や意見を言うなど、発表してくれた皆さんもご協力ありがとうございました。お疲れ様！

今後、前期学級役員に選出された皆さんは、「学校生活をより良くする」という、皆のために役立つ素晴らしい役割に喜びを感じ、上京中の発展のために、前向きに取り組んでください。何事にも最初から「無理」と諦(あきら)めないで、まずは“挑戦”から始めてみましょう。

そして、役員以外の各クラスの皆さんは、学級役員が気持ちよく仕事に向かえるように、“協力”の2文字を大切に各役員を陰で支えてあげてください。上京中の一人一人が同じ方向に力を合わせることが希望を叶えるためには大切です。

今後の本校生徒会活動が、皆さんの力でますます活発になることを期待しています。

#### 【保護者の皆様へ】

休校期間も含め、新年度が始まってからの4ヶ月間。保護者の皆様には、学校現場の様々なお願い等にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。お陰様で、何とか無事に1学期を終えることができました。

明後日から夏休みとなり、お子たちがご家庭で過ごす時間がこれまで以上に多くなるかと思っています。感染対策はもちろんのこと、規則正しい生活ができますよう、引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

なお、夏休みの生活についてのお願いや宿題等の情報については、お子たちに配付した「夏休みのしおり」に、詳細を記載しています。そちらもご確認をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の拡大はなかなか収まることなく、今後も心配は続きますが、何かあった場合の情報は、ホームページやPTAメール配信を活用していきたいと思っておりますので、そちらのご確認も併せてお願いします。



校訓 **ひと もの とき を大切に**

学校教育目標 **「自立・貢献・夢づくり」**

**豊かな心とたくましく生きる力を備え、  
社会に貢献する夢や希望をもって、  
未来を切り拓く生徒の育成**